

町税務課で使用する 封筒の広告主を募集します！

町では、行財政改革推進計画に規定されている自主財源確保のための有効資源活用の一つとして、町広報紙等への有料広告の掲載を実施しています。

今回は、平成21年4月以降に税務課で使用する納税通知書用の封筒に掲載する広告を募集します。

納税通知書は町内の世帯（一部町外者を含む）に広く送付されますので、PR効果は絶大です。この機会に、ぜひご利用ください。

1. 広告の枚数及び金額

町・県民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税の4種類で合計23,000枚の納税通知書の封筒（長3サイズ）すべてに広告が掲載されます。広告料は1枠69,000円となります。（最大2枠募集します）

2. 納税通知書の発送時期

町・県民税用封筒	（5,000枚）	平成21年6月発送
固定資産税用封筒	（8,000枚）	平成21年4月発送
軽自動車税用封筒	（4,500枚）	平成21年4月発送
国民健康保険税用封筒	（5,500枚）	平成21年7月発送

3. 広告の掲載位置

封筒裏面の町が指定する位置に2枠設置し、1つの広告枠の大きさは縦40mm、横140mmとする。

4. 申込方法等

企画財政課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、企画財政課広報広聴係へ応募願います。また、申込書は町ホームページ（<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>）からもダウンロード出来ます。

5. 募集期間

平成20年10月15日（水）～24日（金）

6. デザイン等

印刷物は、黒色または町の指定する色の一色刷りとなります。

広告物の版下・デザイン等の製作は申込者の負担となります。申し込みの際は完全な電子データで提出願います。

枠内左上に「広告」の表示（ゴシック体、文字サイズ14ポイント）を必ず入れてください。

7. 広告掲載の出来ないもの

- 町の公共性、中立性及びその品位を損なうおそれのあるもの
- 公の秩序または善良な風俗に反するもの
- 政治活動、宗教活動及び個人の宣伝に関するもの
- 社会問題等についての主義主張等の意見広告であると認められるもの
- その他広告を掲載することが妥当でないと町長が認めるもの

8. 掲載の決定

申し込みされた広告の内容を審査のうえ、掲載の可否を通知します。（申し込み多数の場合は抽選により決定）

9. 問い合わせ

企画財政課 ☎0287 - 92 - 1114

広報紙に広告を掲載しませんか？

掲載位置：各ページの下一段

サイズ：縦50mm×横88mm

料 金：2色刷 1回 5,000円～
カラー刷（裏表紙のみ） 1回10,000円～

申込期限：掲載希望する月の初日の40日前

詳しくは企画財政課広報広聴係（☎0287 - 92 - 1114）までお問い合わせください。

町で使用する一般封筒に広告を掲載しませんか？

掲載位置：（表面）縦80mm×横33mm（縦長）...30,000円

（裏面）縦37mm×横90mm（横長）...20,000円

印刷部数：10,000枚（長3封筒）

申込期限：11月10日（月）までに企画財政課広報広聴係へ

注意事項：広告の版下・デザインは、電子データで提出。
枠内左上に「**広告**」の表示（ゴシック体、文字サイズ14ポイント）を入れること。
申込多数の場合は、抽選となります。

詳しくは企画財政課広報広聴係（☎0287 - 92 - 1114）までお問い合わせください。

町ホームページ及び町営バス車体広告についても、随時募集しておりますので、お問い合わせ下さい。

北沢の不法投棄の 解決に向けて (36)

町民の皆さんからの質問にお答えします。

Q 最近、地球温暖化の影響でもあるのでしょうか。大きな被害をもたらす大雨が各地でおきていますが、馬頭最終処分場は大雨に対してどのような対策をとっているのですか。

A 馬頭最終処分場では、埋め立て地内に降った雨水、埋め立て地外に降った雨水について、それぞれ十分な対策を行い、安全性を確保しています。

まず、埋め立て地内に降った雨水（浸出水）については、浸出水処理施設に集められ処理されることとなりますが、その能力は、烏山の気象観測所で観測された長期間の降水量データをもとに、安全率を考慮して十分な余裕を持った処理能力（1日で2500m³処理）で設計されています。さらに、浸出水処理施設の前には、十分な容量（15、

000m³）が確保された浸出水貯留槽を設けますので、浸出水が処理能力を超えて浸出水処理施設に流れ込むことはありません。

また、埋め立て地外に降った雨水については、雨水集排水路により埋め立て地に入ることなく防災調整池に集められ、備中沢に放流されます。この防災調整池は、放流先である備中沢の流下能力を考慮し、30年確率の降雨を対象にした設計により必要な容量（13、500m³）を確保していますので、集中豪雨などで大量の雨水が流れ出しても下流に影響を与えることはありません。

このように、大雨に対しても万全の対策が講じられています。

水1m³＝1、000ℓ＝ドラム缶（200ℓ）5本分
15、000m³＝ドラム缶で約75、000本になります。

小口北沢地区不法投棄地現場周辺の水質検査結果

（平成20年度第2回年間変動調査分）

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

調査項目	健康項目、生活環境項目、その他		
採水日	平成20年8月4日（月）		
採水場所	1. 周辺環境水	投棄地直下河川	小口川上流
	2. 投棄現場浸出水	投棄地下流側観測井戸	投棄地内観測井戸
調査結果	周辺への汚染拡大の兆候は認められない。		
問い合わせ	環境整備対策室 ☎0287-92-1110		

最終処分場視察参加団体等募集

視察先
 埼玉県環境整備センター
 （埼玉県寄居町）
 エコフロンティアかさま
 （茨城県笠間市）
 その他、希望の施設
 対象者 那珂川町に住所を有する団体・グループ・個人
 申し込み 環境整備対策室
 ☎0287-92-1110



第7話 「敬老の日」

17年前、僕に町の敬老会の役割はありませんでした。しかし、僕が住み始めた日本を築き上げた高齢者の方々に敬意と感謝を表したかったです。

来日して分からないことが多かったため、僕は職場の先輩に色々なことについて相談しました。時には先輩の自宅に誘われました。先輩が台所で食事の準備に忙しくなると、おばあさんは僕を気づかい、一緒にテレビで野球を見たり、雑談をして下さったりしました。

僕はその心遣いに感謝するとともに、敬老の日のお祝いとして、おばあさんにお花を贈りました。17年前のことで、おばあさんも僕もちょっぴり恥ずかしく嬉しかったことを覚えています。

今年、僕は室町12組の組長となりました。もちろん町の敬老会の準備と実施に協力しました。お客さまを席に案内

したり、お茶やビールを注いだりしている間に、背筋がゾクゾクとしました。目の前に座っている方々は日本国を戦争から平和の時代へと見事に変化させた世代です。この世代の家庭や社会は現場でのていねいな子育てによって日本は治安の良い国となりました。先祖に教わった伝統と風習が分かる高齢者は日本文化の宝箱だと思えます。自分の周りに高齢者があまり住んでいないため、この貴重な人材を改めて意識しました。

もうひとつの再発見がありました。実は、敬老会のお手伝いは今回で3回目です。過去2回はボランティアとして参加しましたが、今年は組長として参加することにより、もっと積極的に関わるつもりでした。しかし、敬老会を実施している区長、班長、組長の皆さんは熟練している地域貢献者ばかりです。計画から片付けまで、全てのことがてきぱきと行われ、とても素晴らしかったです。一緒に仕事ができ、とても有意義な経験でした。

那珂川町はさまざまな人材に恵まれています。出掛けなくても、目を向ければ恒例行事にいろいろな再発見があります。